

播種適期が近づいています 播種の準備を進めましょう！

1. 排水対策と土壌の酸度矯正を忘れずに！

播種精度や発芽率の向上のために、湿害を発生させないほ場準備が重要です。事前に排水溝を設置・点検し、雨水がスムーズに排水されるよう準備しましょう。また、大麦の生育に適した土壌 pH は 6.2～7.0 です。アルカリ資材を散布し、酸度矯正を行いましょ。

2. 大麦の播種適期は 10月15～31日頃！

播種時期が適期から遅れると初期生育が不足し、収量低下につながります。遅くとも 11 月初旬には播き終わらしましょ。

一方、播く時期が早すぎても生育量が過剰になるため、適期に播種しましょ。

3. 播種が遅れた場合は播種量を増やす！

播種が遅れた場合や排水不良のほ場では、播種量を 1kg/10a 程度増やし、苗立数を確保しましょ。目標苗立数は 150～200 本/m²です(条間 25cm の場合、1m に 40～50 本程度が目安)。

播種時期別の播種量の目安

播種時期	播種量 (/10a)
10月15～31日	8～9 kg
11月1日以降	9～10 kg



溝のつなぎ目の部分は必ず連結する



水口から水尻までつながられた溝